

白山市立光野中学校 令和6年度 前期 学校評価【重点項目】

「前向きな姿勢、明るい笑顔で過ごせる学校づくり」 ～つながり、関わり合い、学び合いを大切に～

目標	具体的な取組	評価項目	対象	R5後期		R6前期		分析・今後に向けて
				平均値	評価	平均値	評価	
安生心徒しが喜んでるし学校笑顔で	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回程度の学校生活に関するアンケートを実施し、生徒の困りごとや不安に対して即時対応する。 ・ねらいを明確にした授業づくりを進め、生徒に達成感を持たせる。 ・生徒指導主任を中心に、学年や学校全体で連携し、担任が一人で学級経営の悩みを抱え込まない組織をつくる。 	学校は楽しい	生徒	3.4	B	3.5	A	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きアンケート内容の気になるものに対して即時対応する。 ・「見る観る掲示板」や何気ない声かけ、生活ノートのコメント等あらゆる機会で生徒の存在を価値づけていく。 ・授業で達成感を持たせる努力が学校での楽しさ向上につながっている。
		お子さんは、学校を楽しいと思っている	保護者	3.1	B	3.3	B	
		子どもたちは、学校で楽しく過ごしている	教職員	3.2	B	3.3	B	
		いじめられたり、無視されたりすることなく、安心して過ごしている	生徒	3.8	A	3.7	A	
		お子さんは、いじめられたり、無視されたりすることなく、安心して過ごしている	保護者	3.3	B	3.5	A	
		生徒たちは、いじめられたり無視されたりすることなく、安心して過ごしている	教職員	3.2	B	3.1	B	
り生徒伸ばし人でひいとけりるの学力校をしつか	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいを明確にした授業づくりを進め、生徒に達成感を持たせる。 ・話し合う場や友達と関わり合って学ぶ機会を意図的に設定する授業づくりをする。 ・望ましい家庭学習のノートを紹介したり、達成感を持たせられる小テストを実施したりする。 	授業は分かりやすい	生徒	3.3	B	3.5	A	<ul style="list-style-type: none"> ・向上はしているものの、まだまだ授業のわかりやすさに対する肯定的な評価には伸びしきがある。研究授業での経験を生かし、日頃の教材研究を怠らず、育みたい力を明確にした授業づくりを行う。 ・家庭内における時間のつかい方は年々多様化し、それを学習に費やすには相当の意思の力が必要になってきている。自分の時間をコントロールする力、効率よく時間を運用する力がつくように、家庭と連携して取り組みたい。
		お子さんは、授業が分かりやすいと思っている	保護者	2.7	C	2.9	C	
		ねらい（育みたい資質・能力）を明確にした授業を行っている	教職員	3.5	A	3.3	B	
		家では毎日1時間以上、学習している	生徒	3.0	B	3.0	B	
		お子さんには、家庭学習の習慣が身についてきている	保護者	2.7	C	2.6	C	
		生徒たちに家庭学習について具体的に指導している	教職員	2.6	C	3.5	A	
地域でくら生活信頼がさあれりる、学校保護者や	<ul style="list-style-type: none"> ・学習や行事等の様子をHPにて閲覧できるようにする。また、その頻度を高める。 ・発信する情報の媒体を使い分け、家庭で学校の話題が出るように努める。 ・キャリア教育や進路に関する学習及び取組は保護者にも積極的に発信し、一緒に考える機会を設定する。 	学校での学習の様子や出来事についてよく話をする	生徒	3.1	B	3.2	B	<ul style="list-style-type: none"> ・HPを更新する頻度は、昨年度よりもかなり向上し、totoruによる配信も定着しつつあるため、保護者が学校からの情報を得やすくなった。 ・総合的な学習の時間を中心に取り組むキャリア教育の様子をさらに積極的に発信し、親子で夢や目標について考えられる機会を創出していきたい。
		お子さんと学校の話をしている	保護者	3.0	B	3.2	B	
		学校の様子を、各種おたよりやメール配信を通して課程に伝えている	教職員	3.4	B	3.5	A	
		将来の夢や目標を持っている	生徒	2.9	C	3.1	B	
		お子さんは、将来の夢や目標持っている	保護者	2.6	C	2.6	C	
		生徒たちが将来の夢や目標持つてゐるよう指導している	教職員	3.3	B	3.2	B	
働き方	働き方改革を意識し、効率的な業務改善に努めている。	自らの心身共に健康を保ち、時間のつかい方を工夫するなどして、業務改善を図っている	教職員	3.5	A	3.4	B	・時間外に会議や打合せを入れない、業務が偏らないように職員同士でフォローし合う、コミュニケーションを大切にし、相談しやすい雰囲気をつくる、などを継続していく。